

Nihon Univ. Equestrian

Vol.7 2008. Summer

Team



監督挨拶

諸岡 慶

6月26日～29日まで行われた関東学生、結果は三種目総合2位、障害の団体では優勝となったが、宿敵明治大学に馬場と総合の2種目で敗れ、ポイントでの逆転を許してしまった。選手とその支えとなって共に闘った学生達の集中と緊張と想いが交差する、長い4日間だった。

初日の障害は、春より著しい成長を遂げてきた、飯島と大江が二回走行を減点0で帰ってきた、大友も2回走行目は減点0、二回走行目は減点0さすがは4年生という気迫溢れる走行だった。トータルで減点が8と、障害は2年振りの団体勝利を収め、J、Oに残った飯島は個人2位、大江は3位となった。翌日の馬場での団体は2位、東都優勝の山中は個人で3位、結果こそだが、個々の技術は出場した4選手は、いい乗り方になってきている。この結果を更なる上を目指すきっかけとなつて欲しい。勝負を賭けた総合は最後まで纏れた。どしゃ降りの中での激闘、ミスをした方が負けという中で、走行でミスをしたのは我々だった。馬場を終えた時点で

で14ポイントのアドバンテージがあったが、最後は相手の執念が上回ったようにも思える。勝負は非常なものであり、タラレバを言えばきりがない。総合は2位、最終的な三種目は9ポイント差で敗れた。

その中で、大友の総合個人優勝はうちのエースに相応しい勝ち方だった。初日からのトップを守りきった、強さの裏づけとして、大友は全競技を最初から勝つつもりで乗っている。また勝負強さを裏付けるだけの技術もある、今回の勝利はあって当然だった。また関東までに自分の馬だけではなく、1年生レギュラーの伊藤、上原(祐)の二人をよく見ていた。彼等が大役を努められたのは、まさに面倒を見て勇気づけてきた大友の存在が大きかっただろう。もうエースとしての自覚はあるはずだ。選手大友を見て下も育ってきている。総合馬術は、今回は改めて思う、自身との戦いの競技だということ、我々は、王者の背中を捕らえるところまで来たが、この差を一体何とするか?どう受け止めるのかは、私はもちろん日大馬術部全員の大きいなる課題であり、この心を晴らすには、秋の全日本学生までにはその答えを出さなければならない。

主将挨拶 渡辺 直人

自分を含めた4年生達は、去年から学生戦に出場し今まで練習してきた力と経験、そして信頼できる馬達との出会い。その結果、関東学生までの学生戦は全戦全勝をするなど関東学生に向けての自信をつけていった。しかし、関東学生では三種目団体2位という結果で終わってしまった。

明治大学と本学の差はわずか9ポイント、その差は実力の差ではないと思う。

最後まで集中力を切らす事のない精神力、そして新しい馬との信頼関係の浅さ、小さなことが最後の最後で勝敗を決めるカギになっていると思う。

「この悔しさを秋の全日本学生に」こんな言葉は誰だって言える。しかし、それを誰よりも感じているのは4年生だと思う。最後の全日本学生...こんな言葉では言い表せない気持ちで力を改めて秋までには1人1人のスキルを上げ、秋の全日本学生では三種目団体優勝し、日本大学の校歌を馬事公園に響かせたい。



関東学生賞典総合馬術競技大会

総合1位
4年：大友 和哉(桜達)

「ココナッツ ありがとう」
ココナッツは本当にもの凄いの馬です。彼には2回走行の時も、総合の時も驚かされました。特に耐久では「俺について来い!!」と言わんばかりの迫力で、僕はただくっついていただけでした。
全日本までには、より信頼関係を確立し、確実な結果がとれるように練習していきたいです。



関東学生賞典障害飛越競技大会

障害2位
飯島 啓介(桜春)

「やっとチームに貢献する事が出来た」障害の団体優勝が決まった時、そう思った。今まで学生戦ではチームの足を引っ張ってばかりだったが、初めてチームの力になることができホッとした。
三種目総合では明治に負けてしまったが、全日本学生では総合馬術での出場も目指し、優勝の立役者となれるよう頑張りたい。

関東学生レポート

関東学生馬術三大大会

(平成20年6月26～29日)

関東学生賞典馬場馬術競技大会

馬場3位
山中 淳一(ダラヘスト)

昨年は馬場の団体杯を得ることが出来ず、とても悔しい思いをしました。今年は個人で3位、団体で2位となり、全日本学生への権利を得ることが出来ました。

僕が騎乗しているダラヘスト号は、昨年の全日本学生で3位になっていて、十分優勝を狙える馬なので、この夏しっかり練習して優勝できるように頑張りたいです。



関東学生賞典障害飛越・総合馬術競技大会

障害3位
大江 翼(桜俊・イシュタル)

関東学生では二回走行と総合の二種目に出場しました。選手としては、最初で最後の関東であり最上級生としてチームを引っ張る立場にありました。

二走では馬に助けてもらう所が目立ちながらも、総減点0で団体優勝、個人3位という結果を出せたが、総合では野外、余力ともに減点を重ねてしまいチームの足を引っ張る最悪の結果となりました。

僕にとっては悔しさと申し訳ないという気持ちでいっぱいでした。この失敗を忘れず、最後の秋に向けて日常を濃いものにしていきたいです。頑張ってくれた馬たち、本当にありがとう。



今年は学生戦を全て制覇してきました。

関東学生1日目障害飛越競技団体優勝が決まった瞬間馬事公園には大きな歓声が響きわたりました。一走行目は減点4の差で明治に差をつけられていましたが、二走行目では大友と桜達、飯島と桜春、大江と桜俊が減点0という最高の結果で見事逆転勝利を収めることができたのですが、2日目の馬場馬術競技では激戦の末、惜しくも明治に敗れてしまいました。

総合馬術競技の調教審査では大友と桜達がトップで通過しその後耐久・余力ともに減点0で優勝を決めました。

しかし3種目総合ではまさかの2位という納得のいかない結果に終わってしまいました。

全日本学生では全力を尽くし他校に勝つだけでなく己に打ち勝ち、全国の頂点にたつたのです。

食堂のおじさん

食堂のおじさんこと井上さんは毎日、私たち六会人の夕食を作ってくれる寮父さん…というより専属シェフです!

井上さんの作る料理は栄養満点!!野菜などがいっぱい入っていて野菜を減多に食べない私たち学生にとっては頼れる夕飯を作ってくれます。

ではここで、井上さんの人気料理ランキングウー!!

第1位: カレー

やはり1位の座は譲れませんね!!ちなみに、井上さんのカレーはハーブの効いた摩訶不思議なカレーなのです。



それに、井上さんは何でも知っている人生の大先輩でもあり、良き理解者でもあってくれます。

いつの間にか食堂から相談所になってしまうことも…?!



今日も、美味しい匂いに誘惑されながらも頑張る六会人が…?

第2位: ハンバーグ

1位との差は僅差!しかしこのハンバーグはただのハンバーグではなくポイルしたハンバーグです。



第3位: スパゲッティサラダ

今、流行りのこの料理。毎回、完食御礼の人気っぷり!野菜もたくさん食べられてこれはまさに一石二鳥ですね!

OB 紹介

vol.01



このコーナーは偉大なる日本大学馬術部のOBを紹介するコーナーです。第1回目の今回は昭和61年に卒部した柴田浩征さんと62年に卒部した吉岡朋祐さんを紹介します。柴田さんは有限会社ユニコーンの代表として馬の輸送、引退した競走馬の乗馬への調教、乗馬クラブで会員の指導を行っています。

吉岡さんはTRC高崎の社長として乗馬クラブの馬の調整や管理、会員のレッスンのプログラムの管理などを行っています。日本大学を卒業後、入社したTRC高崎には20年も務めています。

この二人は学生時代からとても仲のいい二人です。「怒ったところを見たことが無い」と吉岡さんが言うように、柴田さんは明るく、乗馬クラブの会員なども気軽に話しやすい人です。そんな先輩を慕っていた後輩の吉岡さんは「シバちゃん」と先輩である柴田さんと呼びます。「作業も遊びも一緒が多かった」と気の合うところも多かったようです。

「学生馬術トップクラスといわれるこの日本大学馬術部を目で見て、体で感じたかった」という吉岡さんは、入部当時、先輩のレベルの高さにショックを受けました。柴田さんこそ先輩の一人で、「馬の管理、調教の仕方とかかなり勉強になった。」と大学4年間で得るものは大きく、二人とも馬乗りとして大きく成長できた学生生活になったことは間違いありません。

今回お忙しい中、取材を受けていただいた柴田さん、吉岡さん、本当にありがとうございました。



AEDについて



六会に少し季節はずれの新入生がやってきました。名前は「AED」です。そんな新入生にインタビューしたいと思います。

わたし: 「あなたはどんな方ですか?」

AED: 「はい、私は皆さんが突然、具合悪くなった時に救急隊が来る間の手助けをします。主に心肺の蘇生を得意とします。」

わたし: 「どのようにするのですか?」

AED: 「私は皆さんが思っている以上にとても簡単にすることが出来ます。私を胸に装着し、音声指示に従って下さい。知識がない方でも落ち着いてやっていただければ大丈夫です。」

わたし: 「あなたにはどんな効果があるのですか?」

AED: 「そうですね…一般的に心停止後、1分徐細動が遅れるごとに7%~10%救命率が減少すると言われてます。ですから、私を使っていたら救命率50%を期待することが出来ます。」

わたし: 「最後に何か言っておきたい事はありますか?」

AED: 「私は繊細なので大切に扱って下さい。それと緊急時以外は決して使用しないでください。それぐらいですかね!!」

わたし: 「分かりました。これからよろしくお願いします。」

皆さん少しAEDについて分かっていただけただけでしょうか?では、これからのAEDの活躍に期待しましょう。…活躍してはダメですね! (汗)

ストームセイコー

ストームセイコーはババにカリスマティックという、米国の11年度代表馬・最優秀3歳牡馬でケンタッキーダービー、ブリークネスSで米2冠制覇をもつ栗毛で肢に靴下を履いているように4肢長白で、競走馬時代は障害競馬で走っていて、重賞も勝った子です。2度目の中山大障害の走行の時に怪我をした後、回復し今六会のニューフェイスとして活躍しています。

栗色の長い鬃、四肢に真っ白なハイソックスをはいた派手な顔立ちをしているので、小柄でありながらも自身を大きく見せるオーラがあった彼に会い、一目惚れしてしまいました。

入った当初よくモイヤンと間違われていた程2頭はそっくりで、蹄洗場で並んでいると、兄弟みたいで、OBであるS・Kさんもモイヤンと間違え



たくらいです。性格は寂しがり屋な性格で、蹄洗場に一人でつないでいると鳴いて助けを呼んでしまう程です。

六会に来た時は小さな音にもビックリしてキョロキョロしてばかりだったが、持ち前の度胸と物覚えの速さで、今ではリバプールにもばしゃばしゃ、パンケットもなんのその!いつの間にかさく癖ができちゃったスーパーホースです。今日もまた、総合馬になるべくトレーニングに励んでいます。

流星のごとく六会に現れた期待の若手、その名は「うんぴー」!

…お食事の方、大変失礼いたしました。改めまして、その名は「桜蓮」!

1996年4月30日にアメリカで生まれ、その後日本に渡り、競走馬時代は「ブライトページ」という名で走り、29戦3勝という成績を収めました。

なんと、かの有名なシーキングザパール弟なのです!確かに似ているような…気がします。7歳まで競走馬として活躍していました。そんな桜蓮も今や12歳になりました。2006年冬、当時10歳でここ六会にやってきました。

スレンダーなBodyと、鍛え抜かれた筋肉。マッチョな彼は完璧な障害馬と言えるでしょう。しかし、「なんだかカリカリした子だなあ〜。」これが私の彼に対しての第一印象でした。

同じ時間を過ごすようになり、その可愛さに魅了されていきました。大好きなリンゴをほお張る彼は、美味しいと言わんばかりにアピールしてくるのです。そう、それはまるでカピバラのような…。(カピバラとは、世界最大級のねずみで、たまに動物園で見かけるとってもキュートなねずみ)

しかし…便通の良い彼は、頻繁にポロをします。場所を変えようとプリプリ…私はそんな便通の良さに嫉妬し、彼を「うんぴー」と呼んでいます。案外、彼は気に入っている名前だと思います。

最近、密かに人気を集めている「うんぴー」ですが、実は…空き缶を拾う特技があるので!もう少し特訓すればゴミ箱に捨てる事が出来るようになっているはずです。。。

桜蓮



元競走馬特集 Part.3

NU ONLYグッズ

2008年6月、待望のNewゼッケン&帽子が登場しました！



障害用ゼッケン

NUカラーのピンクをベースにグレーに白と濃いめのピンクで縁を飾っています。どんな馬もたちまち可愛く見えること間違いなし!!
そして、なんと言っても最大の特徴はイヤーマットとの相性です!



馬場用ゼッケン

真っ白な生地に紺と白と灰色のラインに金のラインが混ざっていて豪華になっています。馬場馬術は美しく...そして優雅に!このゼッケンはそんな心を表しているような気がします。



総合用のゼッケン

前回の総合用ゼッケンのように青い縁取りではなく日大カラーのピンクに日大のシンボルマークを入れています。ピンクなので森を走っていてもすぐに見つけられます。見失ったらピンク!皆はそれを全速力で追いかけて行きます。



イヤーマット

去年の夏頃に完成しました。それまで茶色や黒が主流だったので、どの馬につけても違和感がありました。でも、新しいイヤーマットが完成し、皆で着けていると遠くからでも一目でわかるようになりました。さらに、新しく出来たゼッケンとの相性もバッチリです!



アナザーヒーロー's Part.7

波多野 光人

こんにちは、3年の波多野光人です。僕は一般生として入部しました。2年生までは日々過ごす事、部活を楽しむ事でいっぱいでしたが、3年生になり部員の一員として、部になにか貢献していきたいと思うようになりました。そこで僕は、大会の時は幹事として競技運営補助をしています。

本学は学生戦で数多くの優勝をしてきましたが、僅差での優勝が多かったため競技を間近で見ている僕は、とても興奮しました。



素晴らしい競技をしている選手たちを見ていると、いつか僕も馬事公苑で大会に出たいと思い、日々練習に励んでいます。

これからも幹事としての競技運営を頑張りつつ、馬術の技術向上を目指したいと思います。



「NU最強コンビ登場!!」

坂田 龍治

僕は大学に入ってから馬を始めました。大学に入る前まではほとんど馬にも触った事なかったのですが、いつの間にか馬の魅力に惹かれていきました。

今年で入部3年目になり幹事という仕事を担って、新しい経験を沢山しました。幹事の仕事とは主に競技運営をするのですが、僕は人に指示を出したりするのが苦手なので、最初のうちはなかなか上手いきませんでした。同期で幹事の波多野君はいつも助けてもらっているのでも、早く仕事にも慣れて競技をスムーズに運営できるように頑張りたいです。また、自分の事ばかりではなく後輩もしっかりと育てていけるようにしたいです。



38名の部員紹介



4年 渡邊 直人



4年 増田 亮・山中 淳一



4年 田中 寛久・大友 和哉・笠井 隼人



4年 飯島 啓介



4年 大江 翼・高橋 啓人



4年 日爪 香織・江良 藍生



3年 坂田 龍治・古田 明日香・上原 博人



3年 伴 春臣 富田 六郎太



3年 北村 美緒・波多野 光人



3年 小森 花林・川田 昭久



3年 鶴時 享



2年 足立 亮・黒澤 みなみ・高橋 花



2年 高橋 芽衣・高橋 愛美・諸岡 愛



2年 三輪 裕一郎



1年 天谷 幸枝・梅田 敬仁・上原 佑紀



1年 永井 めぐみ・鳥谷部 健太・伊藤 昌展



1年 梶塚 春華・小野 敬司



1年 飯間 彩花・原元 千明

平成20年大会予定

8月

20～21日
8月ホーストライアル
山梨県馬術競技場
29～31日
サマーホースショー
山梨県馬術競技場

9月

5～7日
全日本総合馬術大会2008
山梨県馬術競技場
19～21日
オリンピック記念馬術大会
JRA馬事公苑
26～28日
関東学生選手権大会
JRA馬事公苑

10月

4～5日
JRA馬場馬術大会
JRA馬事公苑
12日
10月ホーストライアル
JRA馬事公苑
17～19日
Fuji horse show
Grand prix CSI_W
Gotenba
御殿場市馬術・スポーツセンター

24～26日
東京都馬術大会
JRA馬事公苑

30～11月5日
全日本学生馬術三大大会
JRA馬事公苑

11月

29～30日
関東学生女子馬術大会
JRA馬事公苑

12月

6～7日
全日本学生馬術選手権大会
JRA馬事公苑

合宿所・馬場

〒252-0813
神奈川県藤沢市亀井野840
tel : 0466-81-0288
fax : 0466-81-8885
e-mail _____
nuet@msj.biglobe.ne.jp
HomePage _____
<http://www.nu-equestrian.com>

皆様応援よろしくお願ひします。

日大馬術部 ブログ 『むっちい』をご存じですか?

大人気「むっちい」は日々更新中。六会の楽しい出来事がわかりますよ。ぜひご覧になって下さい!

(編集担当) 増田 亮、江良 藍生、小森 花林、高橋 花